うたづ 議会だより

2015
第55号
6.1
香川県宇多津町

みんなのサロン「とも✤とも」
小さいお子さん連れの方やボランティアさん、地域の方が集まっています。この日は、音楽グループ「ゆたんぽ」さんの歌や演奏を楽しみました。

新議員の紹介 ②
アロハナイトを２日間に ④
介護予防の充実 ⑥

新議員の紹介

議長
大松（だいまつ） 喜次郎（きじろう）

この度は、議長という大役を仰せつかり、その責任の重大さを痛感しているところであります。今後は住民から信頼される議会をめざして、誠心誠意努力をいたします。そして、住みやすい宇多津町をつくってまいります。

重要な課題については積極的に先取りをして、議員全員で協議を充分に行いたいと考えています。それによって行政側に対して良い提案ができます。そして、開かれた議会になるように、ますます広報紙などの充実を図り、住民の皆様が本当に知りたいことを発信してまいります。議会に対してこれまで以上のご支援とご協力をお願い申しあげます。

議員といたしましては多くの方と対話をして、自由な発想で活動をしてまいります。

《好きな言葉》
無駄になる努力はない

副議長
西本（にしもと） 祐子（ゆうこ）

宇多津町の将来はここ1、2年が勝負だと言われています。このような節目の時に、町議会の副議長に就任しましたことを真摯に受け止めています。

本町が自立した町として生き残っていくために、古街のにぎわいづくりや定住支援、新都市の活性化を進めるさまざまな提案に対し、是非を問われることも多いでしょう。まずは議長を支え、議会をまとめていくこと、また、住民に対してもいつもきちんと説明ができるような審議をしていきます。さらに、本議会が進めてきた議会改革を受け継ぎ、より開かれた議会を目指すとともに、女性の社会進出とさらなる政治参画を推進してまいります。

《好きな言葉》
理解されるより、理解することを

委員会構成

◎委員長　○副委員長

総務建設常任委員会
◎宮本　隆
港　一紫
藍川佳津樹
○井上　弘治
西本　祐子

教育民生常任委員会
◎濵中　保夫
大黒　一也
青木　義勝
○柴村　賢三
大松喜次郎

議会運営委員会
◎青木　義勝
港　一紫
宮本　隆
○藍川佳津樹
井上　弘治

議会広報特別委員会
◎西本　祐子
港　一紫
井上　弘治
○濵中　保夫
大黒　一也

議会選出監査委員
青木　義勝

港　一紫（みなと　かずし）議員

若い力への期待に恥じないよう町民の意見を町政に反映させ、町を、若い世代を盛り上げていきたい。

《好きな言葉》
百聞は一見に如かず
百見は一考に如かず
百考は一行に如かず
百行は一果に如かず

大黒　一也（だいこく　かずや）議員

一人一人の絆を大事にして、謙虚な気持ちを忘れず、宇多津町の夢、未来、発展の為に明るく、個性あふれた、誇れるまちづくりを目指します。

《好きな言葉》　苦あらば楽あり

井上　弘治（いのうえ　こうじ）議員

宇多津町の潜在能力をさらに引き出し、『成長』を続けるまちづくりに取り組みます。豊かな宇多津町の実現を目指します。

《好きな言葉》　志高く

濵中　保夫（はまなか　やすお）議員

町民のみなさまが、笑顔で、心豊かに助け合い、防災に強いまちづくりをみなさまと共に、と考えています。よろしくお願いします。

《好きな言葉》　一期一会

柴村　賢三（しばむら　けんぞう）議員

過去にとらわれ、将来を憂いるばかりでは事態は好転しない。当面の変化にその都度的確に対応し、なすべきことを着実に実行する。

《好きな言葉》　明日は御座なく候

宮本　隆（みやもと　たかし）議員

新都市・古街・南部地域等の地域課題を皆様と共に考え、議会人として真直ぐ直向きに、古里うたづと歩夢ことをお誓いいたします。

《好きな言葉》　為せば成る

青木　義勝（あおき　よしかつ）議員

深刻化する少子高齢化社会、福祉・教育・安全安心・地域経済の活性化が地方に問われる「地方創生」。有言実行こそ議会の使命。

《好きな言葉》
リーダーは奉仕者たれ

藍川　佳津樹（あいかわ　かつき）議員

議会の二大使命である①行政の監視役②政策提案力の強化に向けて、議員各位一体となって議会改革に取り組み、議員力を高めたい。

《好きな言葉》　勤我信念

一番住みやすいまちを目指して

～元気創造！これからも自立する宇多津～

新婚世帯家賃補助 600万円

40歳未満の新婚世帯が民間の住宅を借りる際に、町からの家賃補助をします。限度は1万円/月、24か月。まずは住んでもらうことを目的としますが、今後は新築も視野に入れています。

アロハナイトを2日間に拡大

今年で６年目を迎えるアロハナイト。素晴らしいロケーションで踊れることもあり、年々参加グループが増えています。そこで、今年は７月18日（土）19日（日）の２日間で開催します。

詳しくは町ホームページをご覧ください

６月議会は９日（火）9時半開会
一般質問は10日（水）11日（木）いずれも９時半～です。
ぜひ、傍聴にお越しください。

日本で

特定不妊治療費補助 520万円

不妊治療を受ける方は増えていますが、経済的な負担もかかります。これまで特定不妊治療費は、県からの補助だけでしたが、町でも上乗せで補助をします。町の補助が受けられることで相談もしやすくなります。
（43歳になるまで）

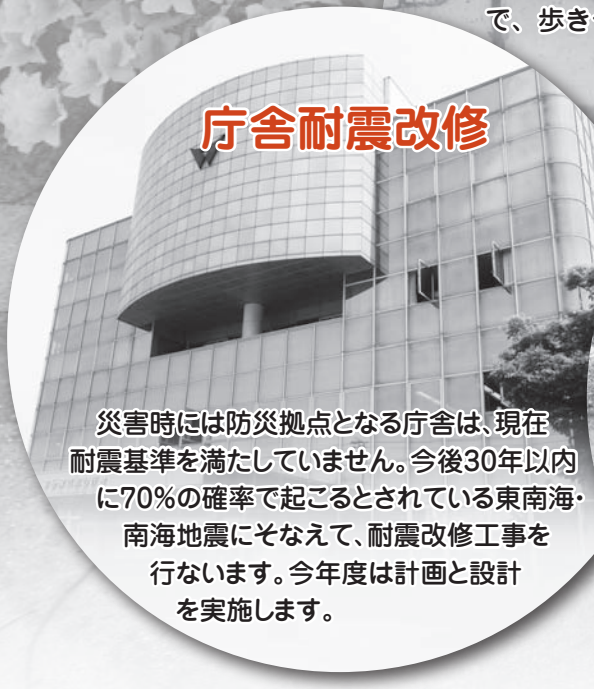
北小トイレを洋式に

町内の小中学校では、校舎耐震改修の時にトイレの洋式化を進めてきましたが、宇多津北小学校ではトイレの改修をしていませんでした。家庭のほとんどが洋式であるため、学校でもトイレの洋式化を進めます。

駅南側の歩道を改修

宇多津駅南側の歩道のブロックが傷んでデコボコしており、歩行者にとって危険なので、歩きやすい舗装に改修します。

庁舎耐震改修



災害時には防災拠点となる庁舎は、現在耐震基準を満たしていません。今後30年以内に70%の確率で起こるとされている東南海・南海地震にそなえて、耐震改修工事を行ないます。今年度は計画と設計を実施します。

遊具の取り替え

浜九番丁ゴリラ公園の遊具が老朽化しているので取り替え工事をします。
公園の特徴や利用状況をよく調べてから、遊具の種類などを検討します。

介護予防をさらに充実

教育民生常任委員会

ジェネリック医薬品

Q ジェネリック医薬品との差額通知はどれくらいの頻度で送っているのか。

A 新規に対象者となった方には当月、その他の方は薬が同じであれば年１回、薬が変わればその都度送付する。

健康増進課

介護予防の教室

Q 介護予防二次予防事業の対象者は。

A 65 歳以上の方に基本チェックリストを送付し、看護師などが訪問する。

今後は誰もが参加できる事業を増やし、ひきこもりを減らしていきたい。

保健福祉課

国民健康保険の広域化

Q 国民健康保険特別会計はどこの市町でも財政を圧迫しているが、広域化の予定はあるのか。

A 平成30年度からの広域化に向けて国会で審議中。財政は県があずかることになるが、事業は市町で行ない、当初は保険料も市町で異なると思われる。

健康増進課

介護予防教室の様子

ＡＬＴ（外国語指導助手）

Q 予算が増えているが、人数が増えたのか。

A 昨年９月からＡＬＴ派遣専門業者に委託（１名）しており、より良好な授業運営ができている。

教育委員会

中学生海外派遣事業

Q 昨年のベトナムへの派遣は治安の悪化で中止になったが、今年度はどこに行くのか。

A 今年度はオークランド（ニュージーランド）へ10名の派遣を予定している。県からの補助はない。

教育委員会

宇多津町のPR

総務建設常任委員会

プロモーションビデオ

Q 町に住みたくなるような紹介ビデオを製作するのであれば、良いものをお願いしたい。

A 宇多津町の良さがよく分かるようなプロモーションビデオを作る。

まちづくり課

町たばこ税

Q 予算収入で、たばこ税が1000万円増の１億8000万円であるが大丈夫か。

A 実績を踏まえて増額した。急激な要因がない限り確保できる。

税務課

道路の維持補修

Q 道路の多くが部分的に傷んでいるが、補修をする基準はあるのか。

A 基準はない。職員のパトロールや住民からの情報で大小関係なく、仮復旧をしている。全面改修する箇所については27年度に計画をたてる。

地域整備課

小中学校の太陽光発電設備

Q 各学校とも15kwの蓄電であるが、どれくらい使えるのか。

A 職員室、保健室などの管理部門に引き込んでいるが、使用する機器によって一概に言えない。照明やパソコンは12 時間使用が可能である。

危機管理課

鴨田川ポンプ場の改修

Q 機械の改修を計画的にしてはどうか。

A 今後は機械の長寿命化を視野に入れて、計画をする必要があると考える。

地域整備課

屋上に太陽光パネルを設置予定の中学校

元気なながまグループ紹介

「宇多津ちぎり絵クラブ」

ちぎり絵は、日本古来の伝統ある手漉き和紙を使った絵です。まずは下絵を描き、何種類もの和紙の特性を生かしながら、画面を作り上げます。さまざまな技法で自由に表現することができますので、特有の美しさがあります。また、それぞれが個性を発揮し制作を続けていく過程で、新しい発見をもたらしてくれる楽しさがあり、その喜びを味わうことができます。

私たちのクラブの会員数は20名です。毎月第1、第3水曜日の午前9時より12時まで、宇多津町保健センターで、和やかな雰囲気の中で楽しく学習をしています。

今年はちぎり絵クラブ設立30周年を迎えて記念の作品展を3月から4月までの1か月ほどユープラザに於いて開催し、日頃の努力の成果を発表いたしました。その間、たくさんの方にご覧になって頂き、好評のうちに無事終わりましたことを会員一同感謝しております。今後もより一層の努力を重ね、ますます前進することができるよう、頑張りたいと思います。

ちぎり絵に興味をお持ちの方は、私たちと一緒に始めてみませんか。そして優美な和紙の風合いを生活の中に取り入れて、心のなごむ空間を見つけ、豊かな日々を演出されてはいかがでしょうか。お待ちしています。

毎年行なわれる秋の芸術祭

先生にアドバイスを受けながら制作

おやこで参加してみませんか！

宇多津町では、子育て支援のためのさまざまな事業をしています。
その季節の行事を取り入れて、歌や体操、工作など毎回楽しい企画がいっぱいです。ぜひ、親子で一緒に出かけてみませんか。内容や日時などは、事前に各事業所にお問合せください。尚、保健センター、サポートセンターなどにもチラシを置いています。

サークル名	曜　日	時　間	場　所	お問合せ先
はぐはぐランドうたづ	月・火・木	10時～15時	サポートセンター	41-0516
とも✖とも	1・3水	10時～12時	やすらぎプラザ	49-0287
げ・ん・き	水・金・日	9時～12時	キッズプラザうたづ	49-4005
子育て支援センター ピヨピヨひろば･パンダクラブ パパトモくらぶ	月～金 火・水 月1回	9時～16時 午前中 午前中	わかくさ保育園 わかくさ北保育園 ※事前に確認ください	49-3011 （月曜日は電話相談）
ワイワイ広場	月1回	午前中	中央保育所	49-0206
平山のびのび広場	月1回	午前中	ひらやま保育園	49-0851
あおやまニコニコクラブ	月1回	午前中	青山幼稚園 あおやま保育園	49-0136 41-1021
にこにこ広場	月1回	10時～11時半	宇多津幼稚園	49-0198
すくすく教室	月3回	10時～11時	香川短期大学附属幼稚園	41-0500

あとがき

日本に母の日が伝わったのは、大正時代と言われています。戦後になり5月第2日曜日が母の日として定まりました。日本で母の日が国民的行事となったのは、昭和37年に製菓会社が母の日を提唱してからのこと。母の日の贈り物は、いまやカーネーションから、服飾、食料品などの商品にわたっています。

今年も母の日が来ました。可愛い子どもから母親に『感謝』という贈り物。いつの日か、宇多津を担う世代から宇多津の先輩世代へ『宇多津の幸せな未来』の贈り物を届けたいと思います。

井上　弘治

議会広報特別委員会
委員長　西本　祐子
副委員長　濵中　保夫
委　員　港　一紫
委　員　大黒　一也
委　員　井上　弘治
発行責任者
議　長　大松喜次郎

発行：宇多津町議会　☎ 0877-49-8014　gikai@town.utazu.kagawa.jp